

的大衆闘争の前提條件は思想的闘争であつてそれはより廣汎に取り上げられ遂行されぬはならぬ」  
洵に今日の境實ほど遑論即ち教育闘争の切實に要求されるときはない。

4、斯くして教育闘争は戦術的にはブルジョア強化の偽善性に対する暴露戦術が採用され、他面主張の徹底化に全力を拂はねばならない。

組織的には、指導者の養成、組織大衆の啓蒙、未組織大衆の啓蒙に分區し文書出版活動を通じ或ひは講習會、研究會、座談會などその他凡ゆる方法を以て定期的に又は随時に開催して、組織大衆の質的向上と統一を計り未組織大衆の獲得に努力しなければならぬ。

工場部方針

1、プロレタリアートが在來の一般的な被擧取階級と決定的に相違せる所は、近代資本主義の大工場に依つて養成されたる集團的存在であること、それに起因する組織力と訓練であり、然も歴史的使命を擔ふ本來的な革命階級たることである。  
故に労働組合の主要闘争とその組織目標が工場労働者に向けらるべきは、蓋し當然の理由でなければならぬ。

2、然るに資本政勢は増し暴る現在に於て最も特徴的な傾向は工場内部に總ゆる反動化政策の實現であり、而して大工場大企業ほどそれは極めて巧妙にして著しく完備されてゐる。  
吾が國のソレアル、ダンピングが飢饉輸出とされてゐる程、吾國の労働大衆は極度に擧取されてゐるばかりでなく更に猛烈な反動政策に總縛されてゐる。